

㊦ イムノブロット法

スクリーニング検査が陽性の場合，非特異反応の有無，あるいはどの抗原部位の抗体が産生されているのかを確認することができる。オーソ，シスメックスより発売されている，ニトロセルロースストリップに HCV 遺伝子のコア，NS3，NS4，NS5 に対応するリコンビナント抗原および発現に要するリコンビナントヒトスーパーオキシドジスムターゼ (hSOD) が同一ストリップ上に抗原バンドとして固相化されており，これに患者血清を反応させ，酵素標識二次抗体を加えた後に酵素発色をさせ，それぞれの抗原に特異的に結合した抗体を検出する。